



2026年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 キオクシアホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 285A URL <https://www.kioxia-holdings.com/ja-jp/top.html>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 早坂 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 開示部長 (氏名) 園田 誠 TEL 03 (6478) 2539
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		Non-GAAP 営業利益		営業利益		税引前利益		当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	2,337,628	37.0	876,170	93.4	870,369	92.7	784,095	111.5	554,496	103.6
2025年3月期	1,706,460	58.5	453,015	-	451,748	-	370,669	-	272,321	-

	Non-GAAP 親会社の所有者に 帰属する 当期利益		親会社の所有者に 帰属する 当期利益		当期包括利益 合計額		基本的 1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり 当期利益	親会社所有者 帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	559,638	110.4	554,490	103.6	646,679	151.1	1,024.07	1,009.15	51.9	23.7	37.2
2025年3月期	265,990	-	272,315	-	257,581	-	519.96	515.45	45.9	12.8	26.5

(参考) 持分法による投資損益 2026年3月期 935百万円 2025年3月期 542百万円

(注) Non-GAAP指標は、当社グループの本来の収益力を評価しやすくするためにIFRSに基づく数値から、非経常的な項目やその他特定の調整項目を控除もしくは調整したものです。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,690,071	1,399,079	1,398,929	737,696	1,398,929	37.9	2,561.74
2025年3月期	2,919,679	737,696	737,565		737,565	25.3	1,367.49

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	616,540	△221,512	△96,074	470,707
2025年3月期	476,416	△173,011	△322,679	167,932

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)	
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			%	%
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2025年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-	
2026年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-	
2027年3月期(予想)	-	0.00	-	-	-	-	-	-	

(注) 1. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

2. 現時点では2027年3月期の配当予想額は未定です。配当予想を決定しましたら速やかに開示いたします。

3. 2027年3月期の連結業績予想

第1四半期（2026年4月1日～2026年6月30日）

（%表示は、対前四半期増減率）

	売上収益		Non-GAAP 営業利益		営業利益		Non-GAAP 親会社の所有者に 帰属する四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第1四半期	1,750,000	74.5	1,300,000	117.0	1,298,000	117.5	870,000	112.2	869,000	113.1

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	546,086,290株	2025年3月期	539,355,180株
2026年3月期	161株	2025年3月期	—株
2026年3月期	541,455,417株	2025年3月期	523,718,990株

（参考）個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）個別経営成績

（%表示は対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	99,583	—	90,890	—	92,855	—	90,754	—
2025年3月期	8,570	33.6	87	27.9	763	△34.7	499	△44.1

（注）対前期増減率が1,000%以上となる場合は「-」としています。

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
2026年3月期	円 銭 167.61	円 銭 165.17
2025年3月期	—	—

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	1,667,460	918,603	55.1	1,681.47
2025年3月期	1,618,949	1,170,390	72.2	1,568.12

（参考）自己資本 2026年3月期 918,228百万円 2025年3月期 1,169,533百万円

＜個別業績の前期実績値との差異理由＞

当社は当事業年度において、主に関係会社受取配当金を受領したことにより、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本決算短信に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであり、多様なリスクや不確実性（経済動向、市場需要、半導体業界における激しい競争等）がありますが、これらに限られません。）により、実際の結果とは異なる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
甲種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	7,738,453.00	7,738,453.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—
乙種優先株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	8,041,552.00	8,041,552.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	—	—

なお、甲種優先株式及び乙種優先株式は2025年7月25日に取得及び消却が完了しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	5
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結財政状態計算書	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(3) 連結持分変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社及びその子会社（以下「当社グループ」）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分を含む経営成績等の状況の概要は次のとおりです。

当社グループはメモリ事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略していますが、売上収益を製品の用途に応じたアプリケーション別に区分しています。「SSD & ストレージ」には主にPC、データセンター、エンタープライズ向けSSD製品及びメモリ製品が含まれています。「スマートデバイス」にはスマートフォン、タブレット、テレビ等の民生機器、車載、産業機器等の用途で使用される制御機能付きの組み込み式メモリ製品が含まれています。「その他」にはSDメモ리카ード、USBメモリ等のリテール向け製品及び製造合弁会社3社経由で計上されるSandiskグループ向けの売上等が含まれています。

なお、当社グループが属する半導体メモリ業界では事業環境が短期間に大きく変化する特徴等があることから、年度計画値及び当該達成状況に係る記載は省略しています。

また、当社グループは、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（以下「Non-GAAP指標」）及びIFRSに基づく指標の双方によって、連結経営成績を開示しています。

Non-GAAP指標は、当社グループの本来の収益力を評価しやすくするためにIFRSに基づく数値から、非経常的な項目やその他特定の調整項目を控除もしくは調整したものです。

経営者は、Non-GAAP指標を開示することで、ステークホルダーにとって同業他社比較や過年度比較が容易になり、当社グループの恒常的な経営成績や将来見通しを理解する上で有益な情報を提供できると判断しています。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。なお、非経常的な項目とは、買収等に伴い発生したPPA (Purchase Price Allocation) による影響額や重要な税制の変更影響額など、控除もしくは調整すべきと当社グループが判断する一過性の利益や損失のことで、その他特定の調整項目とは、勤務継続型株式報酬制度及び業績連動型株式報酬制度における報酬の当年度費用計上額など、適用する会計基準等により差異が生じ易く企業間の比較可能性が低いと当社グループが判断する利益や損失のことで、

当連結会計年度（2025年4月1日～2026年3月31日）における世界経済は、先進国において、足元では労働市場に減速が見られ、物価上昇が個人消費に影響を与えているものの、旺盛なAI需要を中心とした設備投資が堅調さを維持し、景気は底堅く推移しました。新興国においては、輸出は総じて増加しているものの、住宅市場の低迷が長引く中で投資が縮小しており個人消費が伸び悩み、全体としては弱い動きが続いています。また、中東地域やウクライナをはじめとした地政学リスクは引き続き高く、世界経済における不透明な見通しが続いています。当連結会計年度において米ドルの平均為替レートは前期比で円高に推移しました。

フラッシュメモリ市場において、前年度末に発生した顧客の在庫調整が正常化し、スマートフォン、PC向け需要の回復に加え、データセンター及びエンタープライズ向けではAI用途によるサーバーの需要が増加しており、市場の拡大が継続しております。

■前四半期比較表

	当第3四半期 連結会計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日)	当第4四半期 連結会計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)	前四半期比 (+ : 増加、 - : 減少)
売上収益	5,436億円	1兆29億円	+4,592億円
SSD & ストレージ	3,004億円	6,003億円	+2,999億円
スマートデバイス	1,863億円	3,373億円	+1,511億円
その他	570億円	652億円	+82億円
Non-GAAP営業利益	1,447億円	5,991億円	+4,545億円
PPA影響額等(△損失)	△3億円	△3億円	-0億円
株式報酬費用(△損失)	△16億円	△21億円	-4億円
営業利益	1,428億円	5,968億円	+4,540億円
税引前四半期利益	1,217億円	5,783億円	+4,566億円
四半期利益	878億円	4,077億円	+3,199億円
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益	895億円	4,099億円	+3,204億円
親会社の所有者に帰属する四半期利益	878億円	4,077億円	+3,199億円
Non-GAAP基本的1株当たり四半期利益	165.28円	751.78円	+586.50円
基本的1株当たり四半期利益	162.13円	747.72円	+585.59円
米ドル平均為替レート	153円	155円	+2円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当第4四半期連結会計期間(2026年1月1日～3月31日、以下「当四半期」)の売上収益は1兆29億円(前四半期比4,592億円増加)となりました。これは出荷量(記憶容量ベース)が減少したものの、平均販売単価の大幅な上昇などによるものです。アプリケーション別では、SSD & ストレージの売上収益は6,003億円(前四半期比2,999億円増加)、スマートデバイスの売上収益は3,373億円(前四半期比1,511億円増加)となりました。

営業利益は5,968億円(前四半期比4,540億円改善)となりました。これは主に前述の増収の影響によるものです。

税引前四半期利益は5,783億円(前四半期比4,566億円改善)となりました。

親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,077億円(前四半期比3,199億円改善)となりました。

また、PPA影響額等(△3億円)及び株式報酬費用(△21億円)を除くNon-GAAP営業利益は5,991億円(前四半期比4,545億円改善)、さらにNon-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益は4,099億円(前四半期比3,204億円改善)となりました。

■前期比較表

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)	前期比 (+ : 増加、 - : 減少)
売上収益	1兆7,065億円	2兆3,376億円	+6,312億円
SSD & ストレージ	9,911億円	1兆3,626億円	+3,715億円
スマートデバイス	5,011億円	7,600億円	+2,588億円
その他	2,142億円	2,150億円	+8億円
Non-GAAP営業利益	4,530億円	8,762億円	+4,232億円
PPA影響額等 (△損失)	△13億円	△11億円	+2億円
株式報酬費用 (△損失)	－億円	△47億円	-47億円
営業利益	4,517億円	8,704億円	+4,186億円
税引前利益	3,707億円	7,841億円	+4,134億円
当期利益	2,723億円	5,545億円	+2,822億円
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する当期利益	2,660億円	5,596億円	+2,936億円
親会社の所有者に帰属する当期利益	2,723億円	5,545億円	+2,822億円
Non-GAAP基本的1株当たり当期利益	507.89円	1,033.58円	+525.69円
基本的1株当たり当期利益	519.96円	1,024.07円	+504.11円
米ドル平均為替レート	153円	150円	-3円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、Non-GAAP数値並びにPPA影響額等及び株式報酬費用を除き「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)の売上収益は2兆3,376億円(前期比6,312億円増加)となりました。この大幅な増収は主に、生成AI用途を中心としたデータセンター向け顧客の力強い需要による平均販売単価の大幅な上昇や出荷量(記憶容量ベース)が増加したことによるものです。

営業利益は8,704億円(前期比4,186億円改善)となりました。この大幅な改善は、前述の増収の影響などによるものです。

税引前利益は7,841億円(前期比4,134億円改善)となりました。

親会社の所有者に帰属する当期利益は5,545億円(前期比2,822億円改善)となりました。

また、PPA影響額等(△11億円)、株式報酬費用(△47億円)を除くNon-GAAP営業利益は8,762億円(前期比4,232億円改善)、さらにNon-GAAP親会社の所有者に帰属する当期利益は5,596億円(前期比2,936億円改善)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)	前期末比増減 (+ : 増加、- : 減少)
資産合計	2兆9,197億円	3兆6,901億円	+7,704億円
負債合計	2兆1,820億円	2兆2,910億円	+1,090億円
資本合計	7,377億円	1兆3,991億円	+6,614億円
親会社の所有者に帰属する持分	7,376億円	1兆3,989億円	+6,614億円
親会社所有者帰属持分比率	25.3%	37.9%	+12.6ポイント

(注) 本表における億円単位表記箇所については、「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

(資産)

当連結会計年度末の資産は3兆6,901億円となり、前期末に比べて7,704億円増加しました。

これは、主に増収により営業債権及びその他の債権が4,220億円、現金及び現金同等物が3,028億円増加したことによるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債は2兆2,910億円となり、前期末に比べて1,090億円増加しました。

これは、非転換型優先株式の償還等によりその他の金融負債が3,210億円減少した一方で、米ドル建て無担保普通社債の発行等により社債及び借入金が2,699億円増加したことや、営業債務及びその他の債務が909億円増加したことなどによるものです。

(資本)

当連結会計年度末の資本は1兆3,991億円となり、前期末に比べて6,614億円増加しました。

これは、主に当期利益5,545億円を計上したことによるものです。この結果、親会社所有者帰属持分比率は37.9%となり、前期末に比べて12.6ポイント増加しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)	前期比増減 (+ : 増加、 - : 減少)
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,764億円	6,165億円	+1,401億円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,730億円	△2,215億円	-485億円
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,227億円	△961億円	+2,266億円

(注) 本表における億円単位表記箇所については、「3. 連結財務諸表及び主な注記」に記載の数値から億円未満を四捨五入した数値を記載しています。

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は4,707億円となり、前期末に比べて3,028億円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は6,165億円（前期は4,764億円の獲得）となりました。

その内容は、税引前利益7,841億円（前期は税引前利益3,707億円）、減価償却費及び償却費3,128億円（前期は3,123億円）があった一方で、営業債権及びその他の債権の増加による3,977億円の資金支出（前期は894億円の支出）があったためです。また、獲得した資金が前期比1,401億円増加した主な要因は、当期は営業債権及びその他の債権の増加額が増加したものの、税引前利益の増加額がこれを上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は2,215億円（前期は1,730億円の使用）となりました。

その内容は、有形固定資産の取得による支出2,811億円（前期は2,238億円の使用）などです。また、使用した資

金が前期比で485億円増加した主な要因は、設備投資の増加に伴い、有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は961億円（前期は3,227億円の使用）となりました。

その内容は、2025年7月に実施した資本負債構成の再構築などに伴う長期借入金の返済による支出6,164億円及び非転換型優先株式の償還による支出3,230億円などです。一方、新たな長期借入による収入5,356億円や米ドル建て無担保普通社債を発行したことによる収入3,267億円がありました。また、使用した資金が前期比2,266億円減少した主な要因は、新たな長期借入や社債の発行による収入の増加分が借入金の返済や非転換型優先株式の償還による支出の増加分を上回ったことによるものです。

(4) 今後の見通し

2027年3月期第1四半期連結会計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）の業績予想は以下のとおりであります。

第1四半期においては、データセンター向けの需要が引き続き旺盛に推移することが予想されることから、2026年3月期第4四半期連結会計期間に対して増収増益を見込んでいます。

連結業績予想 2027年3月期第1四半期連結会計期間（2026年4月1日～2026年6月30日）

(%表示は、対前四半期増減率)

	2026年3月期 第4四半期 (実績)	2027年3月期 第1四半期 (見通し)	
売上収益	1兆29億円	1兆7,500億円	+74.5%
Non-GAAP営業利益	5,991億円	1兆3,000億円	+117.0%
営業利益	5,968億円	1兆2,980億円	+117.5%
Non-GAAP親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,099億円	8,700億円	+112.2%
親会社の所有者に帰属する四半期利益	4,077億円	8,690億円	+113.1%
Non-GAAP基本的1株当たり四半期利益	751.78円	1,593.15円	+841.37円
基本的1株当たり四半期利益	747.72円	1,591.32円	+843.60円
米ドル平均為替レート	155円	159円	+4円

将来見通し等に関するご注意

将来に関する記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づくものであり、多様なりスクや不確実性（経済動向、市場需要、半導体業界における激しい競争等がありますが、これらに限られません。）により、実際の結果とは異なる可能性があるのご承知おきください。また、当社は本資料上の将来予想に関する記述について更新する義務を負うものではありません。

本資料に記載されるメモリ市場の見通し等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社がその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。

本資料には、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（Non-GAAP指標）が含まれています。Non-GAAP指標は、IFRS上の数値から非経常的な項目やその他特定の調整項目を控除もしくは調整したものです。Non-GAAP指標は、当社グループの経営上の社内指標であり、IFRSに基づく会計項目ではなく、また、監査法人の監査又は期中レビューを受けた数値ではありません。そのため、当社グループの実際の財政状態や経営成績を正確に示していない可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、設立初年度の連結

財務諸表より国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	167,932	470,707
営業債権及びその他の債権	238,594	660,559
その他の金融資産	3,971	7,191
棚卸資産	352,863	412,612
その他の流動資産	43,349	66,760
流動資産合計	806,709	1,617,829
非流動資産		
有形固定資産	1,100,181	1,055,255
使用権資産	197,063	178,092
のれん	395,256	395,585
無形資産	10,658	11,192
持分法で会計処理されている投資	7,401	8,097
その他の金融資産	63,179	219,230
その他の非流動資産	20,069	27,285
繰延税金資産	319,163	177,506
非流動資産合計	2,112,970	2,072,242
資産合計	2,919,679	3,690,071

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	246,508	175,452
営業債務及びその他の債務	504,011	594,917
リース負債	42,521	43,911
その他の金融負債	28,058	28,338
未払法人所得税	38,183	104,516
引当金	3,328	3,876
その他の流動負債	122,564	146,998
流動負債合計	985,173	1,098,008
非流動負債		
社債及び借入金	531,198	872,116
リース負債	179,294	161,710
その他の金融負債	321,261	—
退職給付に係る負債	46,477	42,871
引当金	7,560	12,840
その他の非流動負債	111,017	102,725
繰延税金負債	3	722
非流動負債合計	1,196,810	1,192,984
負債合計	2,181,983	2,290,992
資本		
資本金	25,239	31,284
資本剰余金	866,665	875,804
その他の資本の構成要素	35,208	124,888
利益剰余金	△189,547	366,955
自己株式	—	△2
親会社の所有者に帰属する持分合計	737,565	1,398,929
非支配持分	131	150
資本合計	737,696	1,399,079
負債及び資本合計	2,919,679	3,690,071

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
売上収益	1,706,460	2,337,628
売上原価	1,137,027	1,324,724
売上総利益	569,433	1,012,904
販売費及び一般管理費	127,851	146,581
その他の収益	14,675	8,902
その他の費用	4,509	4,856
営業利益	451,748	870,369
金融収益	3,707	9,499
金融費用	85,328	96,708
持分法による投資利益	542	935
税引前利益	370,669	784,095
法人所得税費用	98,348	229,599
当期利益	272,321	554,496
当期利益の帰属		
親会社の所有者	272,315	554,490
非支配持分	6	6
当期利益	272,321	554,496
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	519.96	1,024.07
希薄化後1株当たり当期利益(円)	515.45	1,009.15

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
当期利益	272,321	554,496
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の 純変動	△16,979	80,309
確定給付制度の再測定	1,652	2,008
純損益に振り替えられることのない項目合計	△15,327	82,317
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,526	6,178
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	2,123	3,657
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△10	31
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	587	9,866
税引後その他の包括利益	△14,740	92,183
当期包括利益	257,581	646,679
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	257,581	646,660
非支配持分	0	19
当期包括利益	257,581	646,679

(3) 連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	その他の 資本の 構成要素	利益 剰余金	自己株式	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計
2024年4月1日時点の残高	10,000	851,517	51,172	△463,054	—	449,635
当期利益	—	—	—	272,315	—	272,315
その他の包括利益	—	—	△14,734	—	—	△14,734
当期包括利益合計	—	—	△14,734	272,315	—	257,581
新株の発行	15,229	15,138	—	—	—	30,367
株式報酬取引	10	10	△40	2	—	△18
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△1,190	1,190	—	—
所有者との取引額合計	15,239	15,148	△1,230	1,192	—	30,349
2025年3月31日時点の残高	25,239	866,665	35,208	△189,547	—	737,565
当期利益	—	—	—	554,490	—	554,490
その他の包括利益	—	—	92,170	—	—	92,170
当期包括利益合計	—	—	92,170	554,490	—	646,660
新株の発行	5,795	5,795	—	—	—	11,590
自己株式の取得	—	—	—	—	△2	△2
株式報酬取引	250	3,344	△482	4	—	3,116
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	△2,008	2,008	—	—
所有者との取引額合計	6,045	9,139	△2,490	2,012	△2	14,704
2026年3月31日時点の残高	31,284	875,804	124,888	366,955	△2	1,398,929

	非支配 持分	資本 合計
2024年4月1日時点の残高	131	449,766
当期利益	6	272,321
その他の包括利益	△6	△14,740
当期包括利益合計	0	257,581
新株の発行	—	30,367
株式報酬取引	—	△18
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—
所有者との取引額合計	—	30,349
2025年3月31日時点の残高	131	737,696
当期利益	6	554,496
その他の包括利益	13	92,183
当期包括利益合計	19	646,679
新株の発行	—	11,590
自己株式の取得	—	△2
株式報酬取引	—	3,116
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—
所有者との取引額合計	—	14,704
2026年3月31日時点の残高	150	1,399,079

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	370,669	784,095
減価償却費及び償却費	312,307	312,826
減損損失	30	366
金融収益	△3,707	△9,499
金融費用	85,328	96,708
持分法による投資損益 (△は益)	△542	△935
固定資産除売却損益 (△は益)	△6,883	△1,168
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△82,092	△55,765
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△89,361	△397,696
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△12,373	53,165
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	376	△744
その他	△8,700	△20,703
小計	565,052	760,650
利息及び配当金の受取額	3,366	4,019
利息の支払額	△82,409	△88,709
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△9,593	△59,420
営業活動によるキャッシュ・フロー	476,416	616,540
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△223,847	△281,062
有形固定資産の売却による収入	8,820	6,254
無形資産の取得による支出	△1,756	△2,612
政府補助金による収入	43,748	56,396
その他	24	△488
投資活動によるキャッシュ・フロー	△173,011	△221,512
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びリボルビング・クレジット・ファシリティ 実行残高の純増減額 (△は減少)	△126,400	—
長期借入による収入	68,020	535,637
長期借入金の返済による支出	△265,879	△616,429
社債の発行による収入	—	326,656
リース負債の返済による支出	△28,787	△30,528
優先株式の償還による支出	—	△322,996
株式の発行による収入	30,367	11,588
自己株式の取得による支出	—	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△322,679	△96,074
現金及び現金同等物に係る換算差額	△387	3,821
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△19,661	302,775
現金及び現金同等物の期首残高	187,593	167,932
現金及び現金同等物の期末残高	167,932	470,707

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントに関する情報

当社グループは、メモリ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

(2) 製品及びサービスに関する情報

当社グループのアプリケーション別の売上収益に関する情報は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
SSD & ストレージ	991,147	1,362,638
スマートデバイス	501,142	759,978
その他	214,171	215,012
合計	1,706,460	2,337,628

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の計算基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	272,315	554,490
普通株式の加重平均株式数 (株)	523,718,990	541,455,417
普通株式増加数		
新株発行による増資 (株)	21,562,500	—
新株予約権の行使 (株)	292,680	6,728,880
勤務継続型株式報酬に基づく株式支給 (株)	—	2,230
希薄化効果の影響 (株)		
新株予約権 (株)	4,582,960	7,009,057
勤務継続型株式報酬 (株)	—	336,037
業績連動型株式報酬 (株)	—	660,395
希薄化効果の影響調整後 (株)	528,301,950	549,460,906
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益 (円)	519.96	1,024.07
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	515.45	1,009.15

(注) 希薄化効果を有しないため希薄化後1株当たり当期利益の計算に含めなかった潜在株式は、前連結会計年度末及び当連結会計年度末においてありません。

(重要な後発事象)

(1) Nanya Technology Corporationの株式の取得

キオクシア株式会社は、2026年4月8日にNanya Technology Corporationの株式を取得しました。取得の対価は15,673百万台湾ドル (78,208百万円) です。

(2) 借入金の繰上返済及び契約解除

当社は、2026年4月27日に、以下の金銭消費貸借契約に基づく借入金のうち127,500百万円を返済期限に先立ち繰上返済しました。

また、当社は2026年5月15日に、当該契約に基づく借入残額的全額を返済するとともに、当該契約を解除する旨を債権者に通知しました。本全額返済及び契約解除は2026年5月25日に実行される予定です。

これらの繰上返済及び契約解除が連結損益計算書に与える影響は軽微です。

契約日	2025年7月17日																
主要な借入先の名称	株式会社三井住友銀行、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社日本政策投資銀行																
借入金総額	447,500百万円 リボルビング・クレジット・ファシリティ枠210,000百万円																
適用利率	TIBOR+スプレッド																
返済期限	2029年7月31日																
財務制限条項	<p>① 当社グループの連結当期純損益が2連結会計年度連続で損失とならないこと。</p> <p>② 連結財政状態計算書における資本の合計の額が5,000億円又は前年同期における資本の合計の75%に相当する額のいずれか高い方を上回ること。</p> <p>③ 連結レバレッジ・レシオが、以下の表に記載の数値を2基準期間連続で超えないこと。</p> <table border="1"> <tr> <td>2025年9月30日</td> <td>3.25 : 1</td> </tr> <tr> <td>2026年3月31日</td> <td>3.25 : 1</td> </tr> <tr> <td>2026年9月30日</td> <td>3.00 : 1</td> </tr> <tr> <td>2027年3月31日</td> <td>3.00 : 1</td> </tr> <tr> <td>2027年9月30日</td> <td>3.00 : 1</td> </tr> <tr> <td>2028年3月31日</td> <td>3.00 : 1</td> </tr> <tr> <td>2028年9月30日</td> <td>2.75 : 1</td> </tr> <tr> <td>2029年3月31日</td> <td>2.75 : 1</td> </tr> </table> <p>[定義及び算式]</p> <p>① 連結：IFRSに準拠して作成された連結財務諸表数値</p> <p>② 連結レバレッジ・レシオ：連結Debt/連結EBITDA</p> <ul style="list-style-type: none"> 連結Debt：基準期間の末日の連結有利子負債（但し、リース負債を除く） 連結EBITDA：基準期間における連結営業利益に連結営業利益の計算において控除される有形固定資産及び無形資産の償却費を加算した額。 	2025年9月30日	3.25 : 1	2026年3月31日	3.25 : 1	2026年9月30日	3.00 : 1	2027年3月31日	3.00 : 1	2027年9月30日	3.00 : 1	2028年3月31日	3.00 : 1	2028年9月30日	2.75 : 1	2029年3月31日	2.75 : 1
2025年9月30日	3.25 : 1																
2026年3月31日	3.25 : 1																
2026年9月30日	3.00 : 1																
2027年3月31日	3.00 : 1																
2027年9月30日	3.00 : 1																
2028年3月31日	3.00 : 1																
2028年9月30日	2.75 : 1																
2029年3月31日	2.75 : 1																
担保等	本金銭消費貸借契約に関連して、借入先に対する担保提供は行っておりません。																